千葉市スポーツ推進委員連絡協議会・会報・第52号

対話・体指の輪 たいわ

発行者　千葉市スポーツ推進委員
連絡協議会
会長本澤英雄
事務局　千葉市市民局
スポーツ振興課
電話　043(245)5968
印刷所　株式会社デシオット

大森小地区　歩こう会

さつきが丘中地区　わくわく健康祭

一日も早い収束を

千葉市スポーツ推進委員連絡協議会
会長　本澤　英雄

新型コロナウイルス感染症の流行と、去年の台風や豪雨の影響で、スポーツ推進委員の皆様方には、大変ご苦労されていることと思います。このような中においても、本協議会の活動にご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

「緊急事態宣言」が発出され、全国の小・中・高等学校が休校、会社等も休業となり、「不要・不急」な外出が制限され、「リモート」による授業や家庭での仕事を余儀なくされました。さらには「学校体育施設開放」も中止となり、運動する場がなくなり、外出する人も激減し、各地区でも行事の実施が困難な状況が続いております。

当協議会でも、「総会・理事会」が開催できず、「文書による承認」を得るという前例のない事態となっております。また、当協議会の行事である家庭バレーボール大会、ジュニアスポーツ大会、各部研修会のみならず全国、関東、千葉県の研究大会も中止、全国スポーツ推進委員功労者の表彰式・祝賀会も見合わせとなりました。

このような状況ではありますが、地区によっては、規模を縮小してスポーツ行事を開催したところ、参加者から「ストレスの解消になった」「楽しかった」「久しぶりに運動ができてよかった」など喜びと感謝の言葉が多く聞かれたという報告ありました。

これからの社会は、健康・体力を増進し、他者との交流を図る場として、誰もが手軽に参加できる地域スポーツの価値が高まってくることでしょう。

今後も、感染対策を強化して、地域のスポーツの振興・普及に努めていただきたいと思います。

皆様方のご健康と一日も早く「コロナ禍」が収束することをお祈りいたします。

非常時こそ地域の力を発揮する

スポーツ振興課
課長　山﨑　洋喜

スポーツ推進委員の皆様方には、日頃より地域におけるスポーツ・レクリエーションの指導と育成に活躍していただくとともに、行政と地域のコーディネーター役としてご尽力賜り、厚く御礼申し上げます。

２０２０年。本来であれば、「東京２０２０オリンピック・パラリンピック」で繰り広げられるスポーツシーンに世界中から歓声が上がり、日本中が華やかで誇らしいムードに包まれていたことでしょう。

ところが、新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされ、社会は一変しました。本市においても、歴史のある千葉市家庭バレーボール大会をはじめとする多くの行事を中止せざるを得ない状況となりました。

しかし、このような状況であっても、スポーツ推進委員の皆様には、消毒の徹底、実施種目の検討など感染のリスクを回避しながら、地域コミュニティ形成と住民の健康増進のために、スポーツ行事の再開、実施に向けて尽力をいただいております。そして、知恵を絞り、再開されたスポーツ行事では、参加者の方々の笑顔と感謝の言葉があふれていると伺っております。

さて、今年度は「千葉市スポーツ推進計画」の中間見直しをいたしました。社会を取り巻く環境の変化に対応し、スポーツを通じた健康増進や共生社会の実現のために、パラスポーツの普及・促進、安全なスポーツの実施を通して、より一層のスポーツによる交流人口の拡大を目指します。

そして、２０２１年。新型コロナウイルスに打ち勝つまでの道のりはまだまだ不透明ですが、その日は必ず来ます。そのときは、皆様と行政がより一層固く手を携え、地域スポーツの更なる活性化のため、お力添えを賜りますようお願いいたします。

おわりに、千葉市スポーツ推進委員連絡協議会の発展と会員皆様方のご健勝・ご活躍を祈念申し上げ、挨拶といたします。

新人スポ推の声・地区行事のスナップ

花見川小地区　地区バレーボール大会

山王小地区　第30回グラウンドゴルフ大会

蘇我小地区　グラウンドゴルフ大会

みつわ台南小地区　グラウンドゴルフ大会

土気地区　歩こう会（水辺の郷公園）

幕張西小地区　グラウンドゴルフ大会

長作小地区　金丸　良

スポーツ推進委員をお受けするきっかけは、FCドリームという少年サッカーチームでコーチとして活動させていただく中で、町内運動会など様々なイベントに参加し、地区との交流を持てたことです。

スポーツによる人と人との交流のすばらしさを地区の皆様にもお伝えすることができたら幸いです。

作新小地区　長井　浩一

平成三十年度から、スポーツ推進委員として活動させていただいております。さまざまな活動があり、参加者の方々の笑顔を見ていると、次はもっと笑顔の増えるイベントにしたいという気持ちが湧いてきます。地域の方々と触れ合い、自分自身も成長している気がします。これからもスポーツ推進委員として、地域の活動を盛り上げていきたいと思います。

山王小地区　蒲生　忠由

各種講習会受講後、ルール改正等をいち早く地域に説明、指導をしています。特にボッチャは、行事の雨天代替に市より用具を借用して活動中です。ある行事の際、「ボッチャが楽しいと聞いて参加したのに中止になってガッカリ」という娘の言葉を母が私に伝えてくれました。「雨天に限らずともできる」と気付かされ、町内ボッチャ大会を開き、今では、いきいきサロンでもボッチャは楽しまれています。

草野小地区　師橋　拓士

自分は、小さい頃からスポーツ推進委員である父親に連れられて、地区の活動に参加していました。そして今、スポーツ推進委員となることとなり、「いよいよ自分の出番か」としみじみ思います。これからは、自分の生まれ育った地区で、いろいろな方々と交流し、楽しくスポーツができることを、実感していきたいです。よろしくお願いします。

寒川小地区　小林　大輔

地元小中学校の校長先生をはじめ、複数の方よりお声かけをいただき、スポーツ推進委員の活動に参加しております。スポーツを通じて微力ながら地域の活動に貢献できることを、大変嬉しく思っております。

現在、コロナ禍で活動に制限がありますが、スポーツ推進委員の方々や地域の皆様とスポーツの場で再会できる日を心待ちにしております。

蘇我小地区　劉　彬

幼い頃、私は体が弱く、両親にスポーツを勧められました。そのおかげで、現在は丈夫な体と強い心を手に入れました。この経験をより多くの方に伝え、スポーツを始めるきっかけにしていただけたらと思い、スポーツ推進委員の委嘱を受けました。これからは、諸先輩方のご指導を受けながら、微力ではありますが、地区の皆様にお役に立てるよう頑張ります。

桜木小地区　三角　正一

私が担当させていただいている桜木小地区は、「スポーツの町　桜木」といわれるほどスポーツが盛んな地区です。そんな地区で、スポーツ推進委員として、地域の活性化や交流のためにお役に立てることにやりがいを感じています。地域の高齢化が進んでいる中、多くの若い方にも参加していただけるように、サポートをして頑張っていきたいと思います。

みつわ台南小地区　佐々木将樹

地域の皆様の健康推進、地域交流に関してお手伝いをさせていただくことになりました。高齢化が進むこの地域で、何が出来るかと最初は構えていましたが、今は行事に参加している皆様が笑顔いっぱいで楽しみ、私達も笑顔になれるように、諸先輩方と相談しながら活動しております。微力ですが、皆様と笑顔で交流できる機会作りに頑張りたいと思います。

平山小地区　石倉　陽介

今年度からスポーツ推進委員を努めさせていただいております。平山小地区は、新しい住宅が次々建てられ、私も含め、若い世代が急激に増えている地域です。その中で、子どもから年配の方までの多くの地域住民に、スポーツをする楽しさと人と交流する喜びを感じていただけるように励んでいきたいと思います。

誉田地区　森　久典

スポーツ推進委員として最初にお手伝いをさせていただいた、ママさんバレーボール大会。地域の繋がりが希薄と言われる中、まだまだこのような盛り上がりがあることを間近で見て、嬉しくなりました。コロナ禍が落ち着いて、地域で活動できる日を楽しみにしております。

真砂地区　武内　英雄

本組織の課題として、後継者不足の問題を感じている。多くの方が、定年後にこのスポーツ推進委員を引き受けられている実情がある中、定年年齢の引き上げが進む現代社会でその流れに逆行し、スポーツ推進委員の新規委嘱は、数年前に六十五歳に制限されたと聞く。若返りも大切なことではあるが、委員の確保に奔走されている幹部の方々の存在を強く訴え、本組織の発展に力を尽くしたい。

高洲四小地区　髙口亜由美

私がスポーツ推進委員になって、二年目になりました。我が子を育ててもらったこの町に、恩返しができることに幸せを感じています。昨年はボッチャの講習会を経て、当地区でスポーツ教室を開催しました。そして、パラスポーツへの取り組みが、老若男女分け隔てなく楽しめるイベント作りにつながることを理解することができました。引き続き、頑張ります。

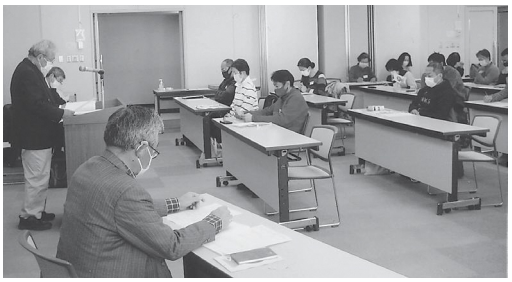
広報・研修部研修会兼新人スポーツ推進委員バレーボール審判講習会

志村　幸子（幕張本郷地区）

新型コロナウイルス感染の防止策を十分にとって、二月十三日（土）、千葉市中央コミュニティセンターにて「広報・研修部研修会兼新人スポーツ推進委員バレーボール審判講習会」を開催いたしました。

机や椅子等の消毒、座席の間隔、換気の徹底など感染防止に留意した会場設営。参加者は講師を含め、全員が「ヘルスチェックシート」を提出し、検温・手指消毒・マスク着用での開催となりました。

講話(1)では、本澤英雄会長から、「スポーツ推進委員の活動について」と題して、法的な位置づけ、活動内容、参加すべき各種講習会等について話していただきました。



講話(2)では、眞治裕バレーボール専門部長による「家庭バレーボール大会について」と題して、「競技規則」を基に、施設と用具、競技参加者、プレー上の動作や反則等について、ホワイトボードを使いながら、説明していただきました。故意にポジションを乱した場合に反則となるアウトオブポジションなど、細部に至るまでの講話となりました。

最後は、「新人スポーツ推進委員のフリートーク。

「自分に務まるか不安！」という声に、講師のお二人からは、「適材適所でオールマイティでなくて良いのです。コートの作成等色々あります。」等、丁寧に答えいただきました。

今年度はコロナ禍で、多くの行事が中止となり、意欲と不安が交錯する日々を送っていた新人スポーツ推進委員の皆様が、勇気と自信を抱く有意義な講習会となりました。

参加者の声

○今年度はほとんど何もできなかったが、次年度、活動が可能になった際には、力になれるように頑張りたい。地域の催しでの参加者を増やすために（特に子ども達）、取り組めたらよいと思う。

○高齢化社会にあって、各自が健康を維持することは重要です。スポーツ推進委員は、各地区でスポーツ行事を主催、運営する意義ある役割だと理解しています。

○勉強させていただきました。仕事と他のボランティアの関係で、なかなかお手伝いができないかもしれませんが、まずは審判講習会に参加して、いずれバレーボール大会の役員ができればと思います。

○勝敗がかかると熱くなりますが、「千葉市家庭バレーボール大会」の趣旨に沿うようなルール変更を随時行い、審判と選手が理解していくことが大切です。難しいことではあります。

○それぞれの地区の方々が、いろいろと苦労されていることを知り、気持ちを共感出来て安心しました。コロナ禍ではありますが、また、このような集まりがあるとよいと思いました。

○今回は、ルール改定があってバレーボールに関する質問が多かったが、私としては、その他の体育行事の運営も大切だと思う。まずは、自分の地区の取組を推進していきたい。

家庭バレーボールの歴史とルール改定

バレーボール専門部長　眞治　裕

千葉市の家庭バレーボール大会は、前回の東京オリンピックが開催された昭和三十九年に老若男女を問わず、家族全員で楽しめ、上手な人や身長が高い人の一人舞台になることなく、試合では全ての人が各ポジションを経験し、誰もがボールに触れられることを主目的として誕生しました。

このように、レクリエーション・スポーツとして、第一回婦人バレーボール大会が市内小学校区を中心に開催され、本市の恒例行事となり、現在に至っています。

その後、家族バレーボール大会は、春・秋の年二回行われていましたが、平成二十年度から、女子大会・家族大会を同日開催として、現在と同じ年一回のバレーボール大会となりました。

これに伴い、競技規則も「千葉市家庭バレーボール共通理解事項」として配布し、共通理解を図り、大会を運営してきました。これまでの改定を競技規則に反映させるとともに、記載内容を整理し、項目ごとに並べ替え、平成二十八年四月に改定六版を発行しました。

その後、多くの方の意見をいただき、バレーボール専門部会を何度か開いてきました。そして、皆様の意見などを参考にして「老若男女を問わず」という家庭バレーボール大会の理念を失うことのないように留意して、令和二年四月に改定七版の競技規則を発行しました。

改定された主な内容は、以下の通りです。数字は、競技規則の項目です。競技規則を開き、確認していただけますようお願いします。

⑧**【追加】**競技者は、帽子およびタオル等を頭や首に巻くなどしてはならない。（略）

⑮**【表記変更】**サービスは、ボールがトスされ、必ずボールを手から放した状態で、片方の手または片方の腕の部分でボールを打つ。ボールがトスされないで打ったときは、反則とする。

⑱**【変更】**サービスしたボールが、ネットの上端部に触れて相手側コートに入ったものは有効とする。（ネットインサービス有効）

⑲**【変更】**（略）プレイ中のボールは、競技者の身体のどの部分に触れてもよい。（略）

㉔**【追加】**男性の競技者は、ジャンプをして相手側のコートに返球してはならない。

㉟**【追加】**競技者の交替は、同性同士とする。ただし、コート内の男性競技者と交替女性競技者とは交替できるが、コート内に男性競技者が一人はいなければならない。

㊳**【追加】**試合開始後十五分前後のアウトオブプレイのとき、副審は吹笛により給水タイムを告げる。給水タイムは三十秒とし、試合時間に含めるものとする。

終わりに、スポーツ推進委員の皆様におかれましては審判講習会及び日頃より各地区の練習などに参加され、審判技術向上にご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年度新人スポーツ推進委員バレーボール審判講習会

地区PR

長作小地区　古川　義高

長作小地区の年間行事は、四月の総会にて承認を得て、四月から翌年二月末までにバレーボール、グラウンドゴルフ、ジュニア競技、ソフトボールなど六大会及び二つの教室と十月の町民運動会を開催しています。

運動会に関しては、二〇一四年度にグラウンドで開催した以降は、雨天のため、体育館で実施いたしました。一昨年の台風による中止を機に、同年十二月にスポーツ推進委員を中心に十地区の代表者をメンバーとして、「運動会プロジェクトチーム」を発足しました。三月までに四回開き、「雨天時は体育館で実施」を取りやめ、延期日を設けることとしました。また、地区によっては高齢化が進み世帯数が少なく、若い世代の参加者集めが難しいというような意見や要望を考慮し、運動会のあり方を再検討しました。運動会の花形競技である綱引きや地区対抗リレーなどは地域差が大きいことから、従来の得点競技を大幅に削り、幼児からシニア世代まで誰でも楽しめる参加型へとプログラムを変更しました。そして、

長作小地区　町民運動会

グラウンドゴルフ、○×ゲーム、お昼休みを利用したボッチャ体験などを取り入れました。

運動会や他のスポーツ大会・教室を行い、地区同士の強い繋がりと健康維持を保っていきたいと考えています。

緑町小地区　木内　薫子

緑町小学校地区では、毎年多くのスポーツ大会を開催しています。年二回のグラウンドゴルフ大会、ジュニアスポーツ大会、バレーボール大会、バスケットボール大会など小学生から九十歳超まで多くの方々が参加し、楽しんでいただいております。

しかし、今年度はコロナ禍ということで、例年通りの大会を開催することは難しかったのですが、十二月に感染症対策を施した上でバスケットボール大会を開催することができました。例年は、小学生、中学生、

緑町小地区　バスケットボール大会

大人チームが参加し、総勢百名を超える盛大な大会なのですが、今年度は規模を縮小して、小学生主体の大会として開催しました。それでも、応援の保護者の方々にも少しだけ参加していただく企画等もあり、無事に終えることができました。

なかなか思うように大会開催が出来ない状況下ではありますが、地域の皆様の体力向上や、スポーツを通じて世代間交流を進めていけるよう、大会や行事の内容も新しい企画を取り入れながら活動していきたいと思います。

大宮小地区　吉田　寛

私の担当している地区は、大宮小が昭和四十年、大宮台小と大宮中が昭和四十八年に設立された地区です。過去最多の小・中学校児童・生徒数は、昭和五十五年の約二四〇〇人です。この年は、私が体育指導委員を受けた年でした。行事の参加希望者がとても多く、予選会を行って参加チームを決めていました。現在は、その世代が転出し、地区の高齢化が進み、令和元年度の児童・生徒数は三七四人でした。行事の際には、小学生の選手集めに苦労しています。令和三年四月には、大宮台小が閉校になり、大宮小学校に統合されます。

大宮小地区　大宮中学校バレーボール大会

高齢化が進んでおりますが、老人会の入会希望者が多く、四団体あります。活動内容は、グラウンドゴルフ、ボッチャ、輪投げなどです。

大宮中学校地区バレーボール大会の今年の参加者は、中学生から八十歳までの選手、七チームで楽しみました。

参加者から「また参加したい」と言われるように、スポーツを通して地域の交流、活性化を促していきたいと思います。

幸町小地区　松田　公

幸町小地区では、年間十二行事を立案し、五月の総会で承認を受けて行っています。

令和二年度は、コロナ禍により、書面総会の決議となり、多くの質疑を受けた後、承認されました。

五月予定の幸町家庭バレーボール大会（ママさんバレー）、六月の小学生によるドッジボール大会、グラウンドゴルフ大会などは、コロナ禍によって学校施設が利用中止となり残念ながら…。特にドッジボール大会の中止は、数年前に美浜区大会優勝の実績があり、とっても残念がっておりました。十月に行ったグラウンドゴルフ大会には、多くの高齢者、特に女性の参加が多く、優勝、ホールインワン賞の大半を占めました。女性パワーは素晴らしい。親睦バレーボール大会（ママさんバレー）には、地区内外から多数チームの参加があり、親睦会を兼ねて大盛況となりました。

十二月のマラソン教室には小学生等三十名ほどの参加があって寒さなどふっ飛ばしました。

当地区も少子高齢化が進み大変ですが、高齢者等（特に女性や障がい者等）をターゲットに、誰もが参加しやすく、参加して楽しかったと言われる行事を行っていきたいと思っております。

幸町小地区　グラウンドゴルフ大会

コロナ禍の中で…

事務局の地区スポーツ行事見聞録

渡辺　冬花

世界中が新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。未来の歴史の教科書には、道行く人々全てがマスクをしている写真とともに、この一年が綴られるのでしょう。

今年の行事視察は、情報を得られた地区行事の受付から解散までご一緒させていただく参加型視察となったものが、多くありました。特に、各地区の歩こう会は、道がわからない私は、スタートしたら最後までついていくしかない。皆様とともに歩く一万歩は、とても楽しくて、新鮮で、心を豊かにするものでした。

十地区余りの地区スポーツ行事に参加させていただいた中で、心に残る皆様の言葉の一部を紹介させていただきます。

○コロナ禍ではありますが、地域のために何ができるのか考えました。今日は、皆様にこの歩こう会を楽しんでいただけたら嬉しく思います。（主催者あいさつ）

○今日は勝敗よりも、ここいる全員がシュートを打つことが大切です。（小学生バスケットボール大会主催者あいさつ）

○この歩こう会があるから、普段から歩こうと思いました。目標を作っていただいて、感謝しています。（参加者）

○夫が認知症になりまして…。でも、この大会は、若い頃から楽しみにしております。皆様には、温かくしていただいています。（参加者）

地区の皆様との交流を通して、スポーツ推進委員が地区で果たしている役割の大きさを、学びました。

二〇二一年は、より多くの地区で、より多くのスポーツ推進委員の皆様と、スポーツを通して交流を深めたい。私の願い、叶いますように…。

9月 松ヶ丘小地区 グラウンドゴルフ大会
久しぶりのスポーツ行事　地域の仲間たち！

10月　真砂地区　ソフトボール大会
響く歓声　家族総出でプレイと応援

11月　高洲四小地区　歩こう会（ゆかりの家）
推進委員ガイドはプロレベル！

11月　おゆみ野地区　ソフトボール大会
女性エースピッチャーが大活躍でした

11月　千城台北小地区　歩こう会（加曽利貝塚）
ソーシャルディスタンスでおにぎり弁当 海苔の香 最高！

受賞者の声

全国スポーツ推進委員連合会功労者表彰受賞

横戸小地区　能勢　賢一

私が千葉市体育指導員（現：千葉市スポーツ推進委員）として活動を始めたのは昭和五十五年。あれから四十一年間、千葉市スポーツ推進委員のメンバーとともに、地域スポーツの振興に携わってきました。その中でも、バレーボール専門部の活動と地区体育祭の企画・運営が心に残っております。私は、中学・高校とバレーボール部に所属し、汗を流しました。その経験を生かして、家庭バレーボール大会では、長い間、審判を務めさせていただきました。千葉市伝統の大会で微力ながらお役に立てたことを誇りに思っています。

また、地区体育祭の開催にあたっては、横戸小地区のスポーツ推進委員仲間と支えあって準備から片付けまで、頑張りました。今回、このような名誉ある表彰を受けることができたのは、多くの人に支えられながら活動を続けてきたからです。今までこの活動を通して出会った方々に、感謝いたします。ありがとうございました。

横戸小地区　能勢賢一氏
（全国功労者表彰）

千葉県スポーツ推進委員連合会功労者表彰受賞

花見川小地区　小野寺英子

この度、県功労者として表彰していただき、ありがとうございました。

地域に貢献したいと思って活動に参加させていただき、諸先輩の指導と周囲の方々の協力のもと、ここまで続けてこられたことに感謝しております。

各行事に老若男女が元気に楽しく参加する姿、「ご苦労さま」と声かけしてくださる姿を見て、今後も地域活動のお役に立てるように関わっていきたいと思っております。

令和二年度 晴れの受賞者 〈敬称略〉 おめでとうございます

☆全国スポーツ推進委員連合会功労者
（令和2年11月12日
栃木県宇都宮市ブレックスアリーナ）**中止**
○能勢　賢一（横　戸）

☆千葉県スポーツ推進委員連合会功労者
（令和2年12月20日
八千代市市民体育館）**中止**
○小野寺英子（花見川）　○中村　武（花見川）
○伊藤　裕子（作　新）　○本郷　清子（小中台）
○遠藤ふみ子（生　浜）　○金子　正（生浜西）
○藤本　高志（星久喜）　○石井　吉夫（更　科）
○山本　進（みつわ台南）　○本多　豊彦（みつわ台南）
○内田　茂（土　気）　○猪狩　徳朗（稲　浜）
○内田　隆（打　瀬）

☆千葉県スポーツ推進委員永年勤続感謝状
（令和2年12月20日
八千代市市民体育館）**中止**
○故 中川 雅文（生浜西）
○赤岩三喜男（花　園）　○細川昇三郎（花見川）
○峯嶌　敦（朝日ヶ丘）　○上杉　初江（稲　毛）
○海宝　壽（園　生）　○瀬尾　茂（稲　丘）
○川崎　浩（緑　町）　○花輪　明（山　王）
○田野　正広（坂　月）　○市川　達雄（大　宮）
○小山　清吾（千城台北）　○鷹野　英彦（千城台北）
○澤田　義男（千城台東）　○新田　晃（誉　田）
○三橋　玲子（誉　田）　○星　克治（稲毛二）
○井出　勝久（幸　町）　○冨田　昌之（真　砂）
○相茶　信一（幕張西）　○清水　哲也（打　瀬）

☆千葉市市政功労者
（令和2年10月19日・京成ホテルミラマーレ）
○東　勉（星久喜）

☆千葉市スポーツ功労者
（令和3年2月28日・千葉市生涯学習センター）
○菊地　敦雄（本　町）　○渡辺　敦行（登　戸）
○藍場　静子（弁　天）　○清宮　篤（若　松）
○三波　隆（千城台東）　○中山まゆみ（真　砂）

令和二年度 スポーツ推進委員 活動日記

4月

4／14　第1回総務会　《書面開催》

5月

5／9　総会・第1回理事会　《書面開催》
◎令和2年度の役員
会　長　本澤　英雄
副会長（花見川区会長）　眞治　裕
副会長（稲毛区会長）　師橋　千弘
副会長（中央区会長）　宇留間又衛門
副会長（若葉区会長）　朝橋　忠三
副会長（緑区会長）　山下　孝一
副会長（美浜区会長）　鈴木　孝子
会　計　渡邉美奈子
会　計　鈴木みき子
会計監査　高梨　尚
会計監査　庄司　寛
バレーボール専門部長　眞治　裕
ジュニアスポーツ専門部長　小嶋　敦
レク・スポ専門部長　國吉　敏和
広報・研修専門部長　牛原　三雄

5／17　バレーボール専門部会　中止
＊千葉中央CC＊

5／21　家庭バレーボール大会代表者会議　中止
＊千葉公園体育館＊

5／24　家庭バレーボール審判実技講習会　中止
＊磯辺スポーツセンター＊
各区主審講習会も併せて中止

6月

6／4　家庭バレーボール大会　中止
グループ主任会議
＊千葉公園体育館＊

6／7　第57回家庭バレーボール大会　中止
＊市内小・中学校体育館＊

6／12・13　関東スポーツ推進委員研究大会　中止
＊茨城県つくば市＊

6／20　ジュニアスポーツ専門部会　中止

6／21　第2回総務会
＊千葉中央CC＊

6／28　ジュニアスポーツ審判実技講習会
＊花島公園スポーツ施設＊　中止

7・8月

7／1～12／31　第60回ジュニアスポーツ大会　中止

7／4　第2回理事会　《書面開催》
＊千葉中央CC＊　《資料配付》

8／29　レク・スポ専門部会　中止

9月

9／6　レク・スポ実技講習会
＊花島公園スポーツ施設＊　中止

10月

10／11　第62回市民体育祭兼地区体育祭
（体育の日を中心に）
（実施地区　5　役員数32名）

11月

11／1～12／5　第16回千葉市区民スポーツ・レクリエーション祭
＊稲毛区・緑区のみ開催　（役員73名）

11／3～11／23　第27回千葉市スポーツ・レクリエーション祭
＊宮野木SC・他＊
・ソフトバレーボール（役員15名）
・グラウンドゴルフ大会　中止

11／5　第1回会報編集委員会
＊千葉中央CC＊　（参加8名）

11／12・13　第61回全国スポーツ推進委員研究大会
＊栃木県宇都宮市＊　中止

市区民スポレク祭（稲毛区）

12月

12／5　第3回総務会
＊ポートプラザちば＊

12／6　第3回理事会　《書面開催》
懇親会・祝賀会　延期
千葉マリンマラソン　（協力行事）

12／20　第37回千葉県スポーツ推進委員研究大会 兼 連合会創立60周年記念式典　中止
＊八千代市＊

1月

2月

2／6　第2回会報編集委員会
＊千葉中央CC＊　（参加10名）

2／2～16　区レクリエーション大会及び研修会　中止
＊各区開催＊

2／13　広報・研修部会研修会 兼 新人スポーツ推進委員バレーボール審判講習会（講義及び座談会）
＊千葉中央CC＊　（参加35名）

2／21　第4回総務会
＊千葉中央CC＊

2／26　第3回会報編集委員会　中止
＊千葉中央CC＊

2／28　スポーツ指導者講習会
＊千葉市生涯学習センター＊

3月

3／6　第4回理事会
＊千葉市教育会館＊

市スポレク祭　バレーボール会場
ボッチャ体験コーナー

山王小地区　放課後子ども教室

パラスポーツフェスタちば 2020

◆編集委員◆
☆委員長　牛原　三雄（平山）
☆副委員長
志村　幸子（幕張本郷）渡邉美奈子（あやめ台）
東　勉（星久喜）根津　昌之（みつわ台北）
塩田　久嗣（稲毛二）
☆委員
大矢　建三（さつきが丘）大川　利行（作　新）
重富　弘毅（小中台）内藤八洲夫（千草台）
渡辺　敦行（登　戸）永田　修司（院　内）
星山　章彦（生浜西）岸本　貞子（北貝塚）
三波　隆（千城台東）野口憲太郎（　源　）
山田　和子（高洲四）